



宇久っ子

宇久小学校だより

令和7年3月13日

文責 岩谷 豪

【校訓】和して学び 自立して歩む

【教育理念】笑顔あふれる学校

【教育目標】ふるさとを愛し、主体的に学習し、自らの判断で正しく行動できる児童の育成



いよいよ卒業 卒業を目前に 最後の思い出づくり

3月18日(火)の卒業証書授与式をひかえ、校内は6年生との最後の思い出づくりとして様々な活動を行っています。いつも当たり前のようにいた6年生が卒業するということで1年生から5年生もすばらしい卒業式にしようと練習にも力を入れています。6年生のために学校が一つになって盛り上げていきます。

5名の卒業生のみなさん、卒業おめでとうございます。思い出に残る卒業式にしましょう。

さよなら給食

6年生との思い出づくりの一つとして1年生から4年生までが6年生と一緒に給食を食べました。会話が弾み、笑顔あふれる給食の時間でした。

また、3月12日と13日には6年生が校長室に来て、一緒に給食を食べました。

「中学校で部活は何をするか」、「卒業する実感があるか」など話題が絶えず、あっという間の給食時間でした。



今年度最後の読み語り

3月10日に今年度最後の読書ボランティアの方による読み語りがありました。最後は岡本太郎さんの「自分の中に毒をもて」を読んでもうございました。

「三日坊主でもその瞬間を一生懸命生きることが大切である」という岡本太郎さんの思いが伝わってきて、今の6年生にぴったりの内容でした。

今年度は3名のボランティアの方が24回子供たちに読み語りをしていただきました。どの回も子供たちの興味を引くもの、季節に合ったものなど考えてくださっていてとても楽しむことができました。

本の読み語りはコミュニティスクールの地域学校協働活動の一つの取組です。令和7年度も子供たちを学校、地域、保護者が一体となって成長の後押しをしていきます。



今回の様子



6月の様子



12月の様子

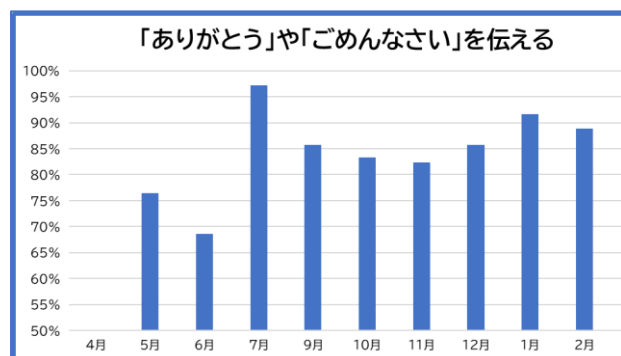
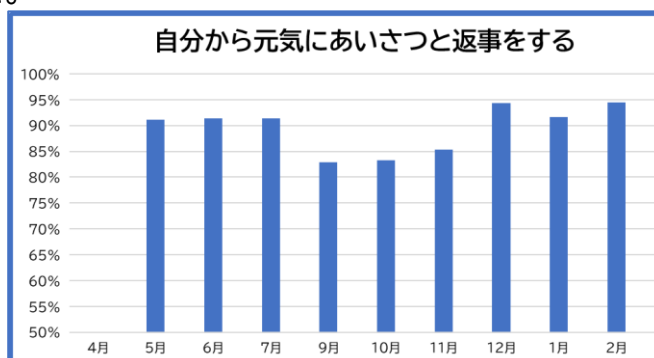
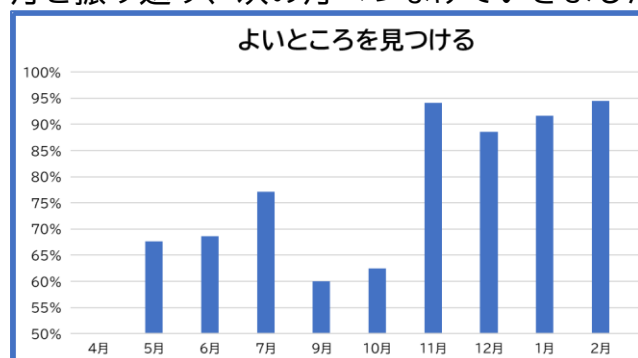
中学校体験授業

6年生が2月26日と3月5日に中学校の数学の体験授業を受けました。中学校1年生が学習する内容を6年生でも楽しみながら学習できるように数学科の先生が指導してくれました。これまでも中学校の先生からは様々なことを教えてきていただきました。小中高一貫教育の良さが中学校進学を目前とした6年生にも生かされています。



「3つのがんばること」を通しての子供たちの成長

1年を通して「3つのがんばること」を重点目標に子供たちは学校生活を過ごしてきました。3つのがんばることとは「よいところを見つける」「自分から元気にあいさつ返事をする」「ありがとうやごめんなさいを伝える」でした。月末にアンケートを取り、1か月を振り返り、次の月へつなげていきました。



2月末の全校の集計結果です。どの学年も目標に向かって頑張ったことがわかります。特に「よいところを見つける」は年度初めと比べて大変よくなりました。「自分の良さ」「友達の良さ」を見つけ合い、互いに高め合いながら成長してきました。

そして宇久っ子の一番の良さは学年関係なく仲よく遊ぶところです。一緒に遊ぶことで優しさや思いやりの心をみんなもっています。

令和7年度も宇久っ子の良さをさらに伸ばす教育活動を進めていきます。